

# 第1回 ディスレクシアセミナー IN Fukui (教員・専門職用)

## ～ 発達性ディスレクシアの臨床と支援 ～

ディスレクシア(読字障害)は、世界のすべての地域で確認され人口の3～7%に見られる、学習障害のなかで最も頻度が高い障害です。言語によっても現れ方が異なり、英語圏で頻度が高く研究も進んでいます。日本では、長い間その頻度は低いと思われ診断も対応も遅れています。

平谷こども発達クリニックではディスレクシアを重要なテーマとして実践し、2018年3月までに約350例を診断、日本においても決して稀ではなく、多くの子どもたちが単にやる気がないあるいは併存する注意欠如多動症や自閉スペクトラム症に隠され見逃されていることを報告してきました。

福井県特別支援教育センターは、学校訪問を主体とした教育相談を多く行う中で、ディスレクシアの児童生徒の支援にも携わっています。当クリニックとセンターおよび学校が連携して“教育場面での合理的な配慮”が実施されるようになってきています。

平仮名・カタカナ・漢字・英語と4種類の文字を扱う日本語文化圏でのディスレクシアの研究と教育は、我々の課題です。これまでの実践を報告し今後の発展を期して本セミナーを開催することにしました。多数のご参加を期待しております。

### \* 日時、会場

2018年7月29日(日) 午前9時50分～午後5時30分(受付開始 9時20分～)

福井県立大学 永平寺キャンパス L108 大講義室

福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1

### \* セミナー内容

9:50～10:00	開会の挨拶	平谷こども発達クリニック 院長 平谷 美智夫
10:00～11:20	ディスレクシアとは ～音韻の問題に焦点をあてて～	上智大学 言語科学研究科 准教授 原 恵子 氏
11:30～12:30	ディスレクシア 350 例の背景因子の検討及び総合的な支援	平谷こども発達クリニック 院長 平谷 美智夫
13:30～14:50	ひとりの困ったをみんなのよかったに変える教育とは ～インクルーシブ教育が目指す目的の共有を～	岐阜県市立鶉学校 主幹教諭 神山 忠 氏
15:00～16:00	福井県特別支援教育センターのディスレクシア支援の取組	福井県特別支援教育センター 指導主事 為国 順治 氏
16:10～17:00	平谷こども発達クリニック取り組み紹介(クリニックスタッフ)	
	① ディスレクシア診断のための読み・書き評価	榊 智史(言語聴覚士)
	② 支援器機グループ教室:学校現場で活用出来るアプリ	堀内 萌(言語聴覚士)
	③ ディスレクシア生徒を対象とする学習支援室	竹内 正宏(元特別支援学級担任)
17:00～17:20	質疑応答	
17:20～17:30	閉会の挨拶	平谷こども発達クリニック 院長 平谷 美智夫

\*対象:教育、医療、心理、保育、保健などの関係者

保護者様も参加できます。(別紙申込書をご覧ください)

\*募集:250名(申込先着順 定員になり次第受付終了)

\*参加費:2,000円

(当日現金でご支払い下さい口座振込による入金はできませんのでご了承ください。)

申し込み方法:HPまたは、申込用紙を用いてFAXでお申し込みください。

\*主催:平谷こども発達クリニック

\*後援:一般社団法人日本LD学会、一般財団法人特別支援教育士資格認定協会

<講師紹介>

原 恵子 氏（上智大学言語科学研究科 准教授）

言語聴覚士。専門は小児の言語・コミュニケーション障害。20年以上にわたり、発達障害のある児童が多く受診するクリニックで、ディスレクシアのある児童の評価と指導に携わる。2010年より現職。言語聴覚士の育成と、ディスレクシアの障害メカニズムの解明と指導法の開発をテーマに研究に取り組んでいる。主な著書：『ディスレクシア入門』（共著、日本評論社）、『言語治療ハンドブック』（共著、医歯薬出版）、『発達の視点からことばの障害を考える』（チャールズ・ヒューム、マーガレット・J・スノウリング著、原監訳）（上智大学出版）など

神山 忠 氏（岐阜県市立鷺小学校 主幹教諭）

ご自身に読み書き障害（ディスレクシア）の特性があり、学齢期には学習上の困難、いじめ、非行などを経験されました。高校卒業後は自衛隊に入隊し、夜間の短大に通って教員免許を取得されました。その後、中学校で12年間（通常学級・特別支援学級担任）、特別支援学校で13年間勤務されています。9年前にはご自身に読み書き障害があることをカミングアウトされ、それ以降「誰もが適切な教育が受けられるように」という思いを胸に各地で講演活動を行っておられます。国の委託事業を受けてDAISY教科書の開発普及などにも携わっておられます。主な著書（共著）：「発達障害のある学生支援ガイドブック」（ジアース教育新社）「こんなサポートがあれば！2」（エンパワメント研究所）

## 福井県立大学 共通講義等

### 駐車場についてのお願い



「地域経済研究所」の前の駐車場には駐車しないでください

第1、第2駐車場が満車の場合には、第3、4駐車場におまわりください。通路への駐車はご遠慮ください。

ご協力お願いいたします。

#### \* 昼食等について

◇会場近隣にコンビニエンスストアがございます。

◇会場内で飲食可能です。ゴミのお持ち帰りにご協力お願いします。

# 第1回 ディスレクシアセミナー IN Fukui (教員・専門職用) ～ 発達性ディスレクシアの臨床と支援 ～

2018 年 月 日

## 参加申込書

ふりがな	
氏名	
連絡先 住所	(自宅 職場) 〒
連絡先 電話・FAX	電話 (自宅 職場) FAX (自宅 職場)
Eメール アドレス	_____@_____
ご所属 職種	1. 小学校 2. 中学校 3. 高等学校 4. 専門学校/大学 5. 支援学校 6. 幼稚園 7. 保育園 8. 療育園(就学前) 9. 発達障害支援(成人までの発達障害者支援センター) 10. (民間)児童発達支援・放課後児童デイサービス 11. 認定こども園 12. 教育委員会 13. 教育センター 14. 保健所/保健センター 15. 児童相談所/子ども家庭センター 16. その他 の行政機関 17. 病院職員 18. 親の会 19. その他( )
記入ください	1. 小中学校教諭(講師含む) 2. 高校教諭 3. 大学等教員 4. 支援員 5. 保育士 6. 幼稚園教諭 7. 医師 8. 言語聴覚士 9. 作業療法士 10. 理学療法士 11. 看護師 12. 保健師 13. 指導者(塾等民間指導機関) 14. その他( )

\* 連絡先には自宅か職場を○で囲んでください

\* 個人情報についてはセミナーの案内のみに使用し、お申し込み時の情報についてはセミナー終了後に破棄します。

## 平谷こども発達クリニック

〒918-8205 福井市北四ツ居2丁目1409

お申し込みの受付は、ホームページから、またはファックスです。

HP アドレス : <http://www.hiratani-c.jp>

ファックス受付時間: 月～土 9:00～18:00 まで

ファックス送付先 (0776) 54-9610